

119番通報をする場合は、どのようにすればいいの？

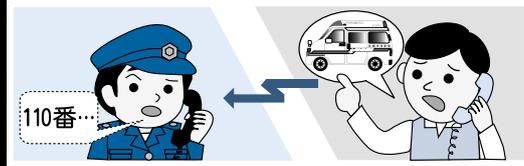
119番通報をすると、電話を受け付けた指令員が以下の内容を確認しますので、落ち着いてお答えください。

- ① 火事ですか？救急ですか？
(回答例：『救急です』)
- ② 住所はどこですか？(番地まで正確に伝えてください)
(回答例：『清田区▲▲○条○丁目○番○号です』)
- ③ 何が(誰が)どうしましたか？
(回答例：『父が急に倒れてしまったんです』)
- ④ あなた(通報者)のお名前と電話番号は？
(回答例：『私は●●で、電話番号は○○○-○○○○です』)

参考メモ

救急隊の市内出動件数(2005年中)
75,936件(清田消防署救急隊の出動件数は4,861件)
病院に運ばれた人
69,202人(清田消防署救急隊が運んだ人数は4,487人)

119番通報する際に注意すること



119番通報は、慌てずに正しくかけましょう。



本当に困っている人のために、軽いや病気で救急車を利用するのはやめましょう。

「AED」という言葉をよく聞くけど、それは何ですか？

AEDとは、《自動体外式除細動器》の略で、どなたでも簡単に安心して除細動(電気ショック)ができるように設計された医療機器です。

AEDは、まず傷病者の心臓のリズムを自動的に調べ、心室細動(心臓がけいれんした状態)かどうかを確認。その後、除細動が必要と判断した場合は、適切な操作方法について音声で指示をします。

除細動が1分遅れることにより、生存退院率が7~10%低下するとされており、その場に居合わせた人が早期に除細動を行うことが極めて重要です。



ボタンは『電源ボタン』と『通電ボタン』の2つだけ!!
どなたでも簡単に操作できます。

市民講習会のお知らせ

『けが人や急病人が発生!!』
もしもそのような場面に皆さんが遭遇したら…。救急隊が到着するまでの「応急手当」が傷病者の生命を左右します。

大切な人の命を救いたいというあなたの「勇気」を、救命の「助力」に変えるため、応急手当講習会に参加してみませんか。

【講習内容】3時間で、誰でも簡単に使用できるAEDの取り扱い方法を含めた、心臓マッサージや人工呼吸の方法などを習得します。講習終了後には修了証を交付します。

【講習会日時】年末年始を除く祝日の午前10時~午後1時。
【会場】清田消防署(平岡1条1丁目) 1階講堂。

【受講料】無料。

【申込方法】講習会前日までに、電話でお申し込みください。



申込・詳細については、清田消防署警防課消防係にご連絡ください。
☎(883)2100

広告欄